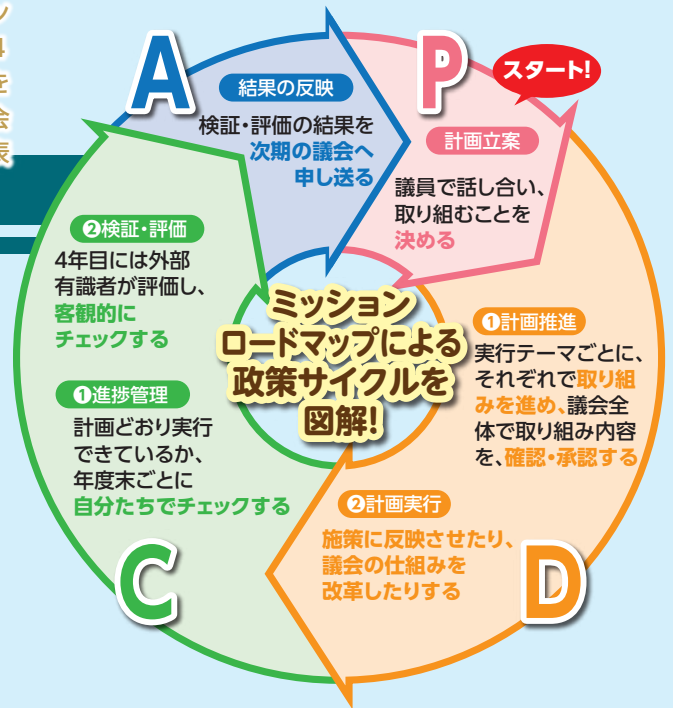


大津市議会では「ミッションロードマップ2019」として、4年間の議員任期の中で議会をあげて取り組む政策立案、議会改革に関する9テーマを公表し、計画的に推進しています。

ミッションロードマップによる政策サイクルを実践

ミッションロードマップ2019は、4年間の任期で年次的に実行テーマに取り組むだけでなく、毎年3月には進捗状況を検証し、次年度以降の実行テーマを決定しています。また、最終年度には4年間の成果について、外部からの視点も取り入れて客観的・総合的に評価・検証し、次期の議員任期に申し送り新たなミッションロードマップ策定に活用する政策サイクルを構築しています。

この度令和2年度の実行テーマに対する評価・検証を行い、令和3年度以降の工程を見直しましたので、新しくなったロードマップについてお知らせいたします。



※ PDCAサイクル: Plan (計画)、Do (実行)、Check (確認)、Action (行動) の4段階を繰り返すことによって業務を継続的に改善する方法

令和2年度の実行テーマと評価結果

公文書管理のあり方	未着手
若者の議会への関心と投票率向上の仕組みづくり	未着手
広報のあり方検証	一部達成
政策形成過程における市民意見の反映	未着手
委員会のインターネット中継・聴覚障害者用モニターの設置導入	達成
議員提案条例や議会からの提言内容の検証手法構築	未着手

令和2年度は6つの実行テーマに取り組む予定でしたが、新型コロナウイルスへの対応を優先し、また感染リスク軽減の観点から政策検討会議の開催を見送ったため、「未着手」との評価になった実行テーマが4つありました。

このほか、「広報のあり方検証」は取り組み内容の拡充を検討し、「聴覚障害者用モニター」の設置は令和3年度の導入に向けた手法や機器を選定し、いずれも必要となる予算を確保したことから「一部達成」、「達成」と評価しました。

詳細はホームページで確認できます /
[クリック to リンク](#) HP → [市議会からのお知らせ](#)
 → [議会ミッションロードマップ2019の進捗状況](#)



工程を見直したミッションロードマップ2019

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
政策立案	公文書管理のあり方			
	歯と口腔の健康づくり			
	若者の議会への関心と投票率向上の仕組みづくり			
議会改革	広報のあり方検証			
	議員提案条例や議会からの提言内容の検証手法構築			
	政策形成過程における市民意見の反映			
	委員会インターネット中継導入、聴覚障害者用モニターの設置			
	議会活動評価制度の見直し			議会活動評価

公文書管理のあり方と政策形成過程における市民意見の反映は工程を1年間延長し、令和4年度前半まで取り組みます。

広報のあり方検証は工程を2年間延長し、令和4年度まで取り組みます。

議員提案条例や議会からの提言内容の検討手法構築は、実施時期を令和2年度から令和3年度へ見直しました。

今後もコロナ禍への対応と議会活動のバランスを見極めながら、鋭意取り組みを進めていきます。